



輝け！中央っ子

校訓（やさしく かしこく たくましく）

令和3年6月1日（火）

今年度のテーマ（好きです 中央！）

4号（文責）山口 公敏

【学校教育目標】

あいさつ、そうじ、発表 そして笑顔 一人ひとりを大切にする 強くやさしい 中央っ子の育成



今年度の第1回学校運営協議会が5月26日の夕方、図書室で行われました。地域とともにある学校づくりのために、「社会に開かれた教育課程」を実現させる第一歩としてこの組織があります。来年度は正式にこの協議会がコミュニティ・スクールの核となります。会長には中央地区協議会の中村泰彦さんが承認され

ました。以下委員のご紹介をします。

会長…中村泰彦（中央地区協議会会長）副会長…西尾直子（お話ポケット代表）森川由美、澤村和広（元学校評議員）石田豊吉（防犯ボランティア代表）久佐賀眞理（シオン園施設長）細江貴代美（シオン園所長）西田耕治（学校協働活動推進員）永尾泰徳（PTA 会長）西卓也（よかまち中央会事務局長）下田良幸（元 PTA 会長）校長、教頭、主幹教諭、教務主任の15名です。また市教委の池田指導主事と小島 CS ディレクターが顧問となります。年間5回の熟議を通して、学校長の教育目標の具現化のために、中央小の課題解決のために知恵を出し合う組織です。会議の後半では、特に挨拶について議論が交わされました。挨拶の重要性や、中学校との連携等今後検討していきます。また、メディア・コントロールについては、大きな課題もあるように感じました。家庭教育の重要性がますます大事になってくると思います。6月は子どもたちも目標を見失いがちな月ですが、実は心の絆を深める月でもあります。担任も一生懸命日々の授業を行っていますが、ご家庭でも今一度、日々の生活について話し合ってみてください。来週からは三中校区の「できるといいね」第1回の取り組みが始まります。「早寝・早起き・朝ごはん」「メディア・コントロール」についてご家庭でも取り組んでみましょう。

6月の生活目標…ていねいな言葉づかいで話そう。

日常の子どもたちの言葉遣いには、乱暴な言葉も多く見られます。相手を尊重する言い方を考えましょう。感情が先に来るときは、時間をかけてセルフコントロールしましょう。私たち大人でも難しいことです。しかし、冷静に話してみれば、相手を理解できることの方が多いです。ぜひ、6月は意識して言葉を発してみましよう。